

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台

— みんなの『THUMBNAIL』をつなげて —

第043号(R07.09.03)

～ 全国学力・学習状況調査の結果 その1 ～

本調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」と記されています。本調査の対象は、国公私立学校の小学6年生、中学3年生です。

本校でも、6年生が4月17日に本調査を実施しました。7月にその結果が返却されました。本調査の結果から得られた課題をもとに、本校でも授業改善にいかしていきます。

1 全国学力・学習状況調査結果の概要

(1) 国語

○全体として、全国の児童と比較して、正答率は下回りました。正答数で言えば、1問程度の差でした。

○内容では、特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」に課題が見られました。

(2) 算数

○全体として、全国の児童と比較して、正答率はやや下回りました。正答数で言えば、1問より少ない差でした。

○内容では、特に「図形」、「変化と関係」に課題が見られました。「数と計算」、「測定」、「データの活用」では、他の領域に比べて正答率の差が少なめでした。

(3) 理科

○全体として、全国の児童と比較して、正答率は下回りました。正答数で言えば、1問程度の差でした。

○領域では、特に「地球を柱とする領域」に課題が見られました。「エネルギー」に関する領域では、全国平均と同等でした。

2 全国の児童と比較して、◎正答率が高かった問題・▲正答率が低かった問題

(1) 国語

☆14問全問正答者数の割合が、全国の2倍でした。

▲問題1一 話し合いの様子における小森さんの発言を説明したとして適切なものを選択する。

▲問題2四

イ チラシの下線部を、漢字を使って書き直す。 【暑い】

▲問題3一 資料を読んで思い出した木村さんの経験を通して、木村さんが気付いたこととして適切なものを選択する。

▲問題3三

(2) 資料1を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、資料2・3・4に書かれていることを理由にしてまとめて書く。

(2) 算数

◎問題1(1) 全国のブロッコリーの出荷量において、2022年が2002年の約何倍かを、棒グラフから読み取って選ぶ。

◎問題1(2) 都道府県Aのブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く。

◎問題1(4) 示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く。

◎問題2(2) 方眼上の5つの図形の中から台形を選ぶ。

▲問題1(3) 示された表から、春だいこんや秋冬だいこんより、夏だいこんの出荷量が多い都道府県を選ぶ。

▲問題2(3) 角をつくる2つの辺をそれぞれのばした図形の角の大きさについて分かることを選ぶ。

▲問題2(4) 五角形の面積を求めるために五角形を2つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く。

▲問題4(4) 10%増量した詰め替え用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ。

(3) 理科

◎問題1(2) 赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く。

◎問題2(2) 電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ。

◎問題3(2) ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡の操作を選ぶ。

▲問題1(1) 赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いを調べる実験の条件について、コップAの土の量と水の量から、コップBの条件を書く。

▲問題1(3) 結果や問題に対するまとめから、中くらいの粒の赤玉土に水がしみこむ時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ。

▲問題2(4) 乾電池2個について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ。

▲問題3(1) ヘチマの花のおしべとめしべについて選び、受粉について書く。

▲問題4(1) 水の温まり方をまとめるために、調べる必要があることについて書く。

▲問題4(3)

カ 海にある水が溶けることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ

キ 水が陸から海に流れていくことについて、水の行方と関連付けているものを選ぶ。